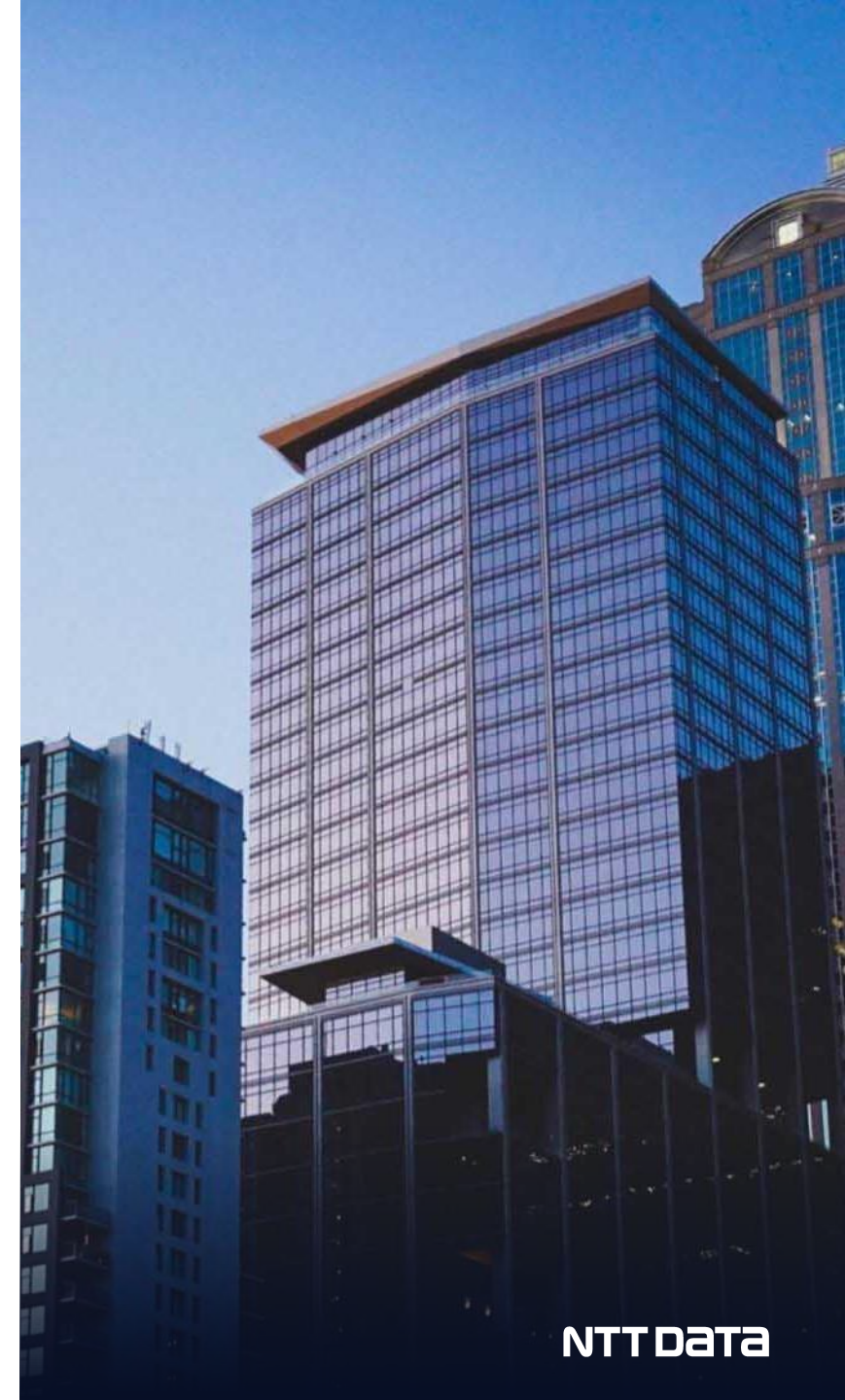


VALUX・BizHawkEyeにおけるグループ会社での ご利用・契約について

2025年5月



当資料では下記、グループ会社でのご利用・契約に関するFAQについて解説いたします。

記載箇所

VALUX公式サイト	BizHawkEye公式サイト
FAQ 2：利用申込みに関して Q.2-2-7	FAQ 4：【ご契約時】サービスの申込み、お手続き Q15

Q. 親会社が各子会社分をとりまとめて利用する予定です。この場合、子会社毎に申込みが必要ですか。

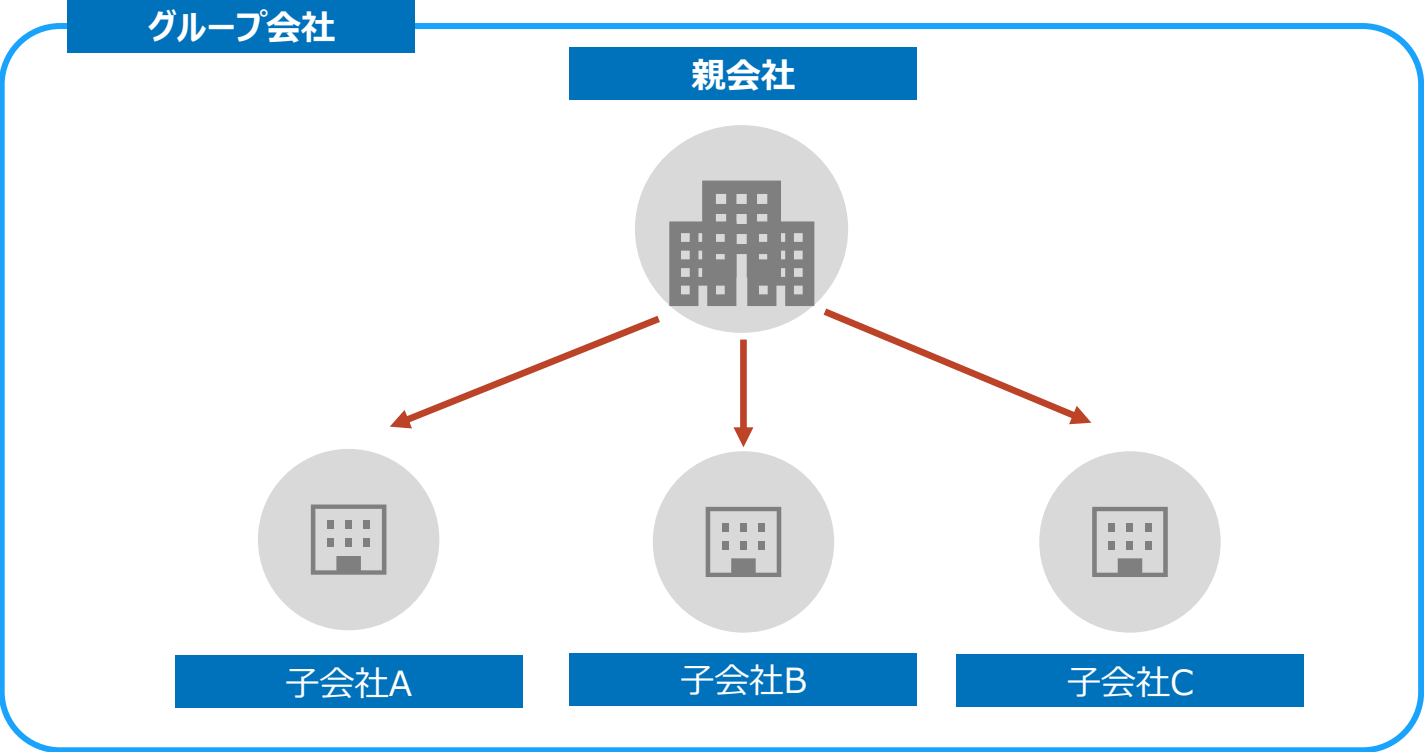
A. VALUX/BizHawkEyeは1社1契約が基本となります。
ただし、親子会社のうち1社がとりまとめてご利用/操作される場合は、とりまとめる契約主体が1契約お申込みいただければ問題ございません。
親会社、子会社がそれぞれで利用/操作される場合は、各会社でそれぞれ契約が必要です。

※親会社：株式会社を子会社とする会社その他の当該株式会社の経営を支配している法人として法務省令で定めるものをいう。(会社法第2条第4号)
子会社：会社がその総株主の議決権の過半数を有する株式会社その他の当該会社がその経営を支配している法人として法務省令で定めるものをいう。(会社法第2条第3号)

親子会社の前提

FAQ記載の通り、VALUX・BizHawkEyeでは親子会社を以下の通り規定します。

※お申し込みの際に親子関係を示す証跡資料のご提出は義務付けておりません。

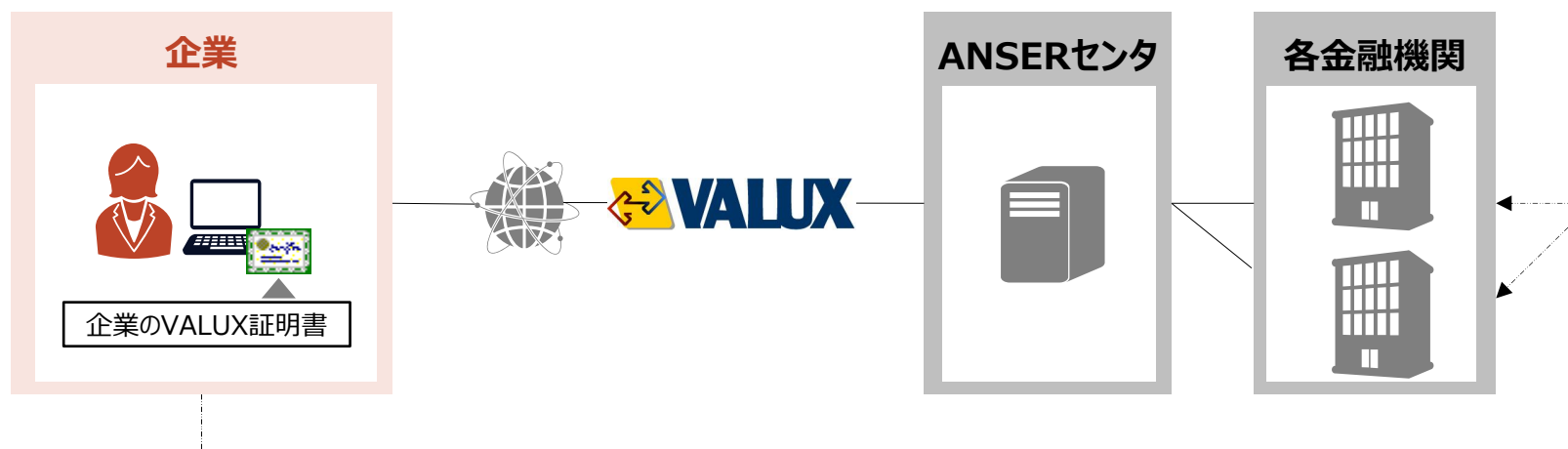


親会社	株式会社を子会社とする会社その他の当該株式会社の経営を支配している法人として法務省令で定めるものをいう。(会社法第2条第4号)
子会社	会社がその総株主の議決権の過半数を有する株式会社その他の当該会社 がその経営を支配している法人として法務省令で定めるものをいう。 (会社法第2条第3号)

契約単位の前提

VALUX及びBizHawkEyeの契約は**1社 1 契約**が基本となります

NTTデータとVALUX契約を結ぶ



※別途各金融機関とも個別にEB契約が必要ですが以降の図では表記を割愛いたします。

ただしグループ会社も含めたご利用の際に、FAQ記載の通り複数社でも 1 契約となるパターン、各社ごとに契約が必要なパターンが存在します。
ポイントとなる「**操作のとりまとめ**」「**VALUX契約**」について次ページよりご説明いたします。

親子会社でのご利用パターン

親子会社の関係にある企業のご利用にあたっては、以下の3つの利用・契約パターンがあります。

①親会社、子会社がそれぞれでご利用/操作される場合

VALUX契約者：親会社・子会社すべて

②親子会社のうち1社がとりまとめてご利用/操作される場合

VALUX契約者：親会社・子会社のいずれか1社

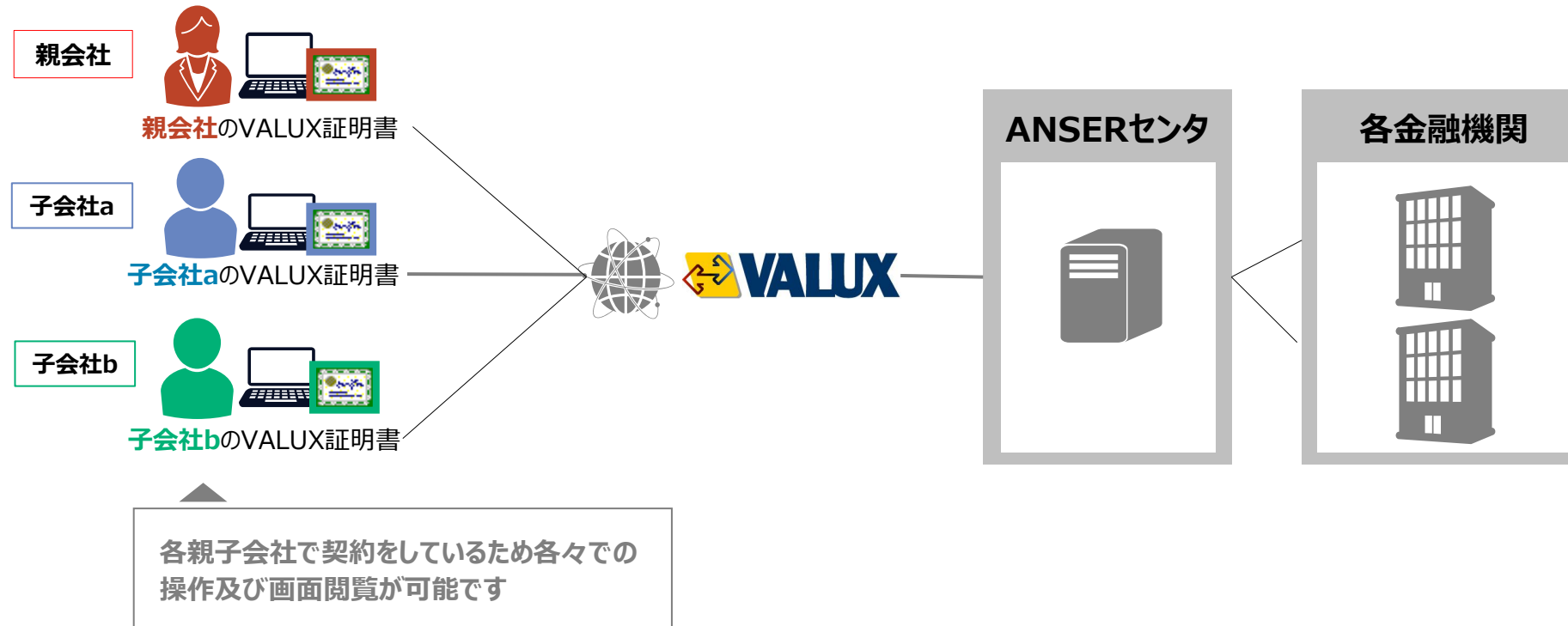
※とりまとめる会社は親会社に限らず子会社がとりまとめることも可能です

**③親会社、子会社がそれぞれでご利用/操作し、かつ
自社以外の親子会社でも自社口座の操作を許容する場合**

VALUX契約者：親会社・子会社すべて

①親会社、子会社がそれぞれでご利用/操作される場合

親会社・子会社すべてとNTTデータの間でVALUX契約を結ぶ

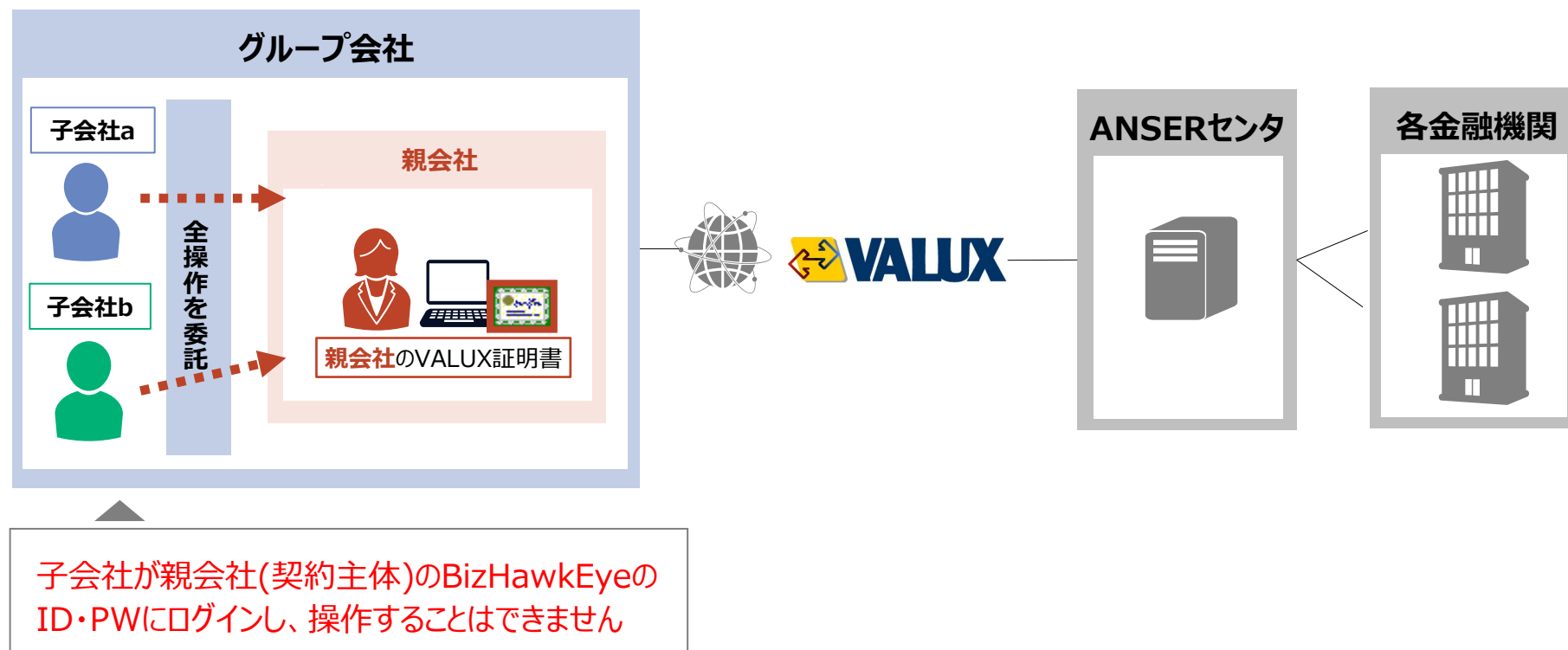


②親子会社のうち1社がとりまとめてご利用/操作される場合

例) 親会社で子会社の残高照会を実施する／親会社で子会社の口座も含めて資金集中配分を行う

親会社(※)とNTTデータの間でVALUX契約を結ぶ

※以下の例では親会社がとりまとめる場合を示していますが、子会社がとりまとめることも可能です。契約は代表の1社（とりまとめを行う会社）とのみ行います。



③親会社、子会社がそれぞれご利用/操作し、かつ 自社以外の親子会社でも自社口座の操作を許容する場合

例) 子会社それぞれで自社の入出金明細を取得し、親会社では各子会社の残高照会を実施する

親会社・子会社すべてとNTTデータの間でVALUX契約を結ぶ



各パターンの注意点

①親会社、子会社がそれぞれでご利用/操作される場合	各社で独立してVALUXサービスをご利用いただく方法のため、自社の環境から他のグループ会社の口座を操作することはできません。 NG例) 親会社にて子会社の残高照会を同じ画面で実施する／親会社で子会社の口座も含めて資金集中配分を行う など 各社ごとにVALUX契約を結んでいただくため、会社ごとに接続IDや電子証明書が付与されます。 そのため利用環境 (BizHawkEyeの場合はログイン後の操作画面) が会社ごととなります。
②親子会社のうち1社がとりまとめてご利用/操作される場合	契約主体以外は操作することができません。(BizHawkEyeの場合ID・PWを他グループ会社へ付与禁止) また例えば親会社にてとりまとめてご契約いただく場合に、すでに子会社でVALUX契約を保有していないか、今後VALUX契約のご予定はないか、子会社へご確認ください。該当する場合とりまとめてご利用いただけません。 併せて利用されたい子会社の口座については、新たに金融機関に対してもVALUXを利用するためのご契約が必要です。手続きや費用負担、子会社の口座を親会社で参照・操作することについて、子会社とのご相談・合意のうえお申し込みください。
③親会社、子会社がそれぞれでご利用/操作し、かつ自社以外の親子会社でも自社口座の操作を許容する場合	①と同様に自社の環境から他のグループ会社の口座を操作することはできません。 例えば親会社の子会社の操作をする場合、各子会社が契約した接続ID・電子証明書を使用し、利用環境を切り替えて操作する必要があります。 その際も自社以外の口座が含まれる資金集中配分機能はご利用いただけません。 NG例) 親会社口座へ複数子会社の口座から資金を吸い上げる (資金集中) など 自社口座に関する操作をグループ会社に対しても許容する場合のご利用方法です。

グループ会社利用についてのお問い合わせ先

当資料やその他グループ会社でのご利用についてご質問やご意見等ございましたら、
以下お問い合わせフォーム宛てにその旨お気軽にご相談ください。
確認の上、担当より折り返しご連絡いたします。

[お問い合わせフォーム | 株式会社NTTデータ](https://www.bizhawkeye.ne.jp/contact/)

<https://www.bizhawkeye.ne.jp/contact/>



The image shows a low-angle view of several modern skyscrapers in a city, likely Tokyo, under a clear blue sky. The buildings are primarily glass and steel, with some featuring curved or stepped designs. In the foreground, there are some trees and a street with a few vehicles. The NTT Data logo is superimposed in the center of the image.

NTT data